

勞の研究 篠田軍治 ○振動の減衰に就て 樋口盛一 ○丸棒の直徑部に小さい孔をあけた場合の疲労限 大久保肇 ○金屬の疲労とX線 小林篤郎

大阪商工會議所月報 435 昭 18-8

濠洲乃技術 20~173 昭 18-10 ○白土接觸蒸溜法に就て 小池清澄 ○炭素鋼の機械的性質 野口泰 ○工具鋼と其熱處理 渡邊義雄

東京帝大航空研究所彙報 230, 231, 232 昭 18-10, 11, 12

交易業整備要綱 昭 18-11; 同附錄 昭 18-11

殖銀調査月報 68 昭 19-1

日立評論 27~1 昭 19-1 ○航空發動機の弁パネの振動に就て 大野元明 ○高速度鋼に於けるバナヂウム, モリブデン及びコバルトの影響 菊田多利男他 ○可鍛鑄鐵の焼鈍法と黒鉛粒數 榎垣達他 ○冷壓珪素鋼板の結晶配向 今堀照他 ○半サイクル磁化装置追補 小野常道

電氣學會雜誌 63~12 昭 18-12

工業叢報 7~2 昭 19-2 ○戰時型工作機械と企業集團 北川楊村 ○工作機械の企業集團に就て 早坂力 ○最近機械工業の動向燒玉機關の企業集團 山岡祐章 ○重要産業の企業集團的再編成 渡邊昌太郎 ○ドイツの戰時増産と生産集團 工政會編輯部 ○生産責任制の確立 相川春喜 ○國內體制強化と生産責任組織 大浦威

建築雜誌 57~697 昭 18-4

東京帝大航空研究所報告 20~7 昭 18-11; 20~8 昭 18-11; 20~9 昭 18-12 ○油性試験機の研究(第1部) 曾田範宗他

大日本電氣會誌 265 昭 19-1 ○決戦下に於ける電力使用合理化の意義 新庄少佐

動力 17~1 昭 19-1 ○瓦斯發生爐工場に於ける熱管理 桑畑一彦 ○手焚ランカシャ燃焼試験結果の考察 石谷清幹 ○小型汽罐に於ける火格子燃焼室の一考察 村田貞亥知 ○汽罐用筒罐の熔接修理 佐々木新太郎

土木學會誌 29~12 昭 18-12

土木試験所報告 74 昭 18-11

軍事と技術 206 昭 19-2

技術評論 246 昭 18-9; 248 昭 18-11

朝鮮鑄業會誌 26~12 昭 18-12

東京工大學報 12~2 昭 18-10 ○硬度の磁氣的新分別法 竹内時男他 ○ピアノ線の熱處理試験 山崎英三 ○光波干渉に依る仕上面検査 伊藤直他 ○萬能フライス盤の精度検査に關する研究

海老原敬吉他 ○旋盤ベットの剛性に關する研究 服部敏夫  
アルミニウム 3~6 昭 18-11

工業化學雜誌 46~12 昭 18-12

理化學研究所彙報 22~10 昭 18-10

探鑛冶金 22~2 昭 19-2

昭和製鋼所調査彙報 3~4 康 10-10

鑄物 15~10, 11 昭 18-10, 11 ○材質改善に依る資材節約 山根清一 ○荷重と撓み第二種鑄鐵とガス(III) 音谷登平  
科學技術動員 3~2 昭 19-1

日本鑄業會誌 60~706 昭 19-2 ○日立鑄山含銅硫化鐵鑄優先浮選に及ぼす用水の影響に就て 米澤利明 ○小型熔鑄爐に就て(II) 國弘勲 ○モリブデン鑄の處理法に關する研究(II) 岡本敬藏

九州鑄山學會誌 14~12 昭 18-12

研究事項報告目錄 昭和 17 年度

日鐵八幡製鐵所研究報告 23~2 昭 18-3 ○珪石煉瓦の熔融状態に於ける粘りと腰の強さに就て 田所芳秋他

機械試験所々報 1~1 昭 19-1 ○旋盤に關する二三の調査研究 佐々木策一 鑄物の硬度測定に關する一考察 伊藤孝吉他 ○光波絶對測長の理論に關する一考察 蓮沼宏 ○硬質クローム鍍金用硬度計に就て 澤野岩吉

鐵道技術研究所彙報 8 昭 18-11 ○全熔接桁強度試験(II) 木村秀敏 ○繰返焼入の影響に就て 大和久重雄他 ○高速度鋼並に炭素鋼の焼入質量效果に就て 大和久重雄他; 3~1 昭 19-1

製鐵研究 184 昭 18-7

大東亞關係文獻目錄 3 編 康 10-7

化學工業協會誌 19 昭 18-9

金澤經濟統計月報 1~1, 2 昭 18-11, 12

石川縣商工經濟會報 1~1, 2 昭 18-11, 12

商工經濟 16~4, 5 昭 18-11, 12

日本機械學會誌 46~321 昭 18-12 ○代用軸受の製造に關する研究(I) 大野道雄 ○萬能フライス盤の精度検査に關する研究 海老原敬吉他

電氣製鋼 19~12 昭 18-12 ○粉末による火花検査の研究(I) 清水定吉他 ○亞炭に就て 松井清

東北帝大理科報告(數學, 物理學, 化學) 31~2, 3 昭 18-10

歐文日本化學會誌 19~1 昭 19-1

理化學研究所歐文報告 1143~1145 與付 昭 18-9

## 會 告

下記研究會報告書並に會誌は殘部僅少に付き必要な方は至急御申込み下さい。先着順でお願いたします。

定價(郵稅共)

- |                      |      |
|----------------------|------|
| 1. 平爐熱勘定研究會報告(V, VI) | 1.50 |
| 2. 熔鑄爐熱勘定研究會報告(III)  | .80  |
| 3. 熔鑄爐熱勘定研究會報告(IV)   | .80  |
| 4. 鐵と鋼 第30年 第1-2號    | .80  |

## ◎ 會 告

9月16日(土) 自午後2時30分 於東京都麴町區3ノ14 大東亞會館

座談會 「新製鐵法の座談會」

この際皆様の御經驗になりました新製鐵法に關する新しき試み、新記録又は最も有效なる技術等に就いて、汎く御意見を伺ふことの出來得るやうな座談會を開催致します。奮つて御參會下さい。

本協會より主論者派遣を御願ひせし會社左の通り、

鐘淵工業株式會社 日本高周波重工業株式會社 日本航空機工業株式會社 厚川式製鐵研究所 理研重工業株式會社〇〇工場 川崎重工業株式會社〇〇製鐵所 日本砂鐵鋼業株式會社 日本冶金工業株式會社 三菱鑛業株式會社〇〇製鐵所 滿洲製鐵株式會社 住友金屬工業株式會社〇〇〇製鐵所 盤城セメント株式會社〇〇工場 日本窒素工業株式會社〇〇工場 南滿洲鐵道株式會社〇〇製鐵工場 東亞重工業株式會社

尙 警戒警報發令中は取止めと致します。又夕食事は當方にては心配致しかねます。同伴者は差支へなし。

日 本 鐵 鋼 協 會

---

## 會 告

時局の影響を受けて用紙大節減の止むなきに到り、本月號より頁數を30頁以内とし、表紙を省き直ちに本文に入るなど誌面の體裁を一變するに到りましたが、來る5月號より毎頁に付き4行を増し、紙面の集約的使用をなし、内容の充實を圖りますから、會員各位も右御諒承下さい。

日 本 鐵 鋼 協 會